

2025年秋季号

発行日  
11月16日

8月通常会議版

(会期：8月26日～10月28日)

大津市御陵町3-1 (市役所内)

TEL：077-528-2842

FAX：077-524-5613

日本共産党

# 大津市会議員団 市会報告

ご意見・ご要望を  
お寄せください。

info@otsu-jcp.net



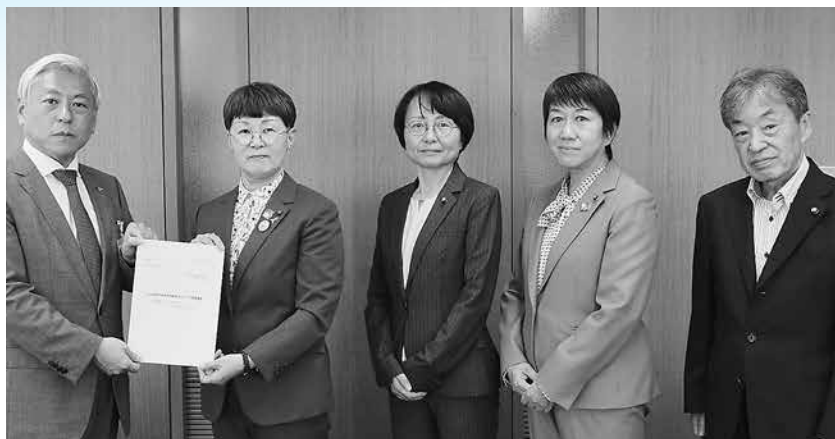
HPをリニューアルしました。  
議員のSNSもこちらから  
確認できます。



## 市民の暮らしを支える市政へ



市長に政策要望を手渡す市議団



### 主な要望

- 安心できる介護の保障と高齢者の暮らしを支える施策の強化を
- 保育の公的責任を果たし、就学前教育・保育の充実を
- 豊かな放課後を保障する児童クラブへ
- 成長・発達を保障する子育て支援へ体制の強化を
- 市民の移動権を保障する公共交通へ
- 市営住宅の整備とバリアフリー化の促進を
- プラスチックごみなど適正な処理と環境破壊を防ぐ取り組み強化を
- 災害時のペット同行避難への理解と、平時からの備えと啓発を

政策要望書の内容は  
こちらからご覧いただけます



### 政策要望を 市に提出

市議団は去る10月21日、市の2026年度予算編成にあたり、物価高騰から市

民の暮らしを守り、平和で希望のもてる市政へ、199項目の政策要望を提出しました。



今年、戦後80年の節目を迎え、平和でこそ安全安心の暮らしが実現できることを再認識し、国の医療・介護の公費抑制方針から市民を守り、希望のもてる市政をめざすことを求めました。

## 市民を守れ！

### 国の制度改悪から

物価高騰が続くもと、維新と連立して発足した高市政権は、国民が強く求める消費税減税には触れず、裏金問題は棚上げし、改憲や大軍拡、社会保障の切り捨てに邁進しようとしています。特に、維新が突然持ち出した国会議員定数の削減は、多様な民意を切り捨てるだけでなく、議会による行政監視機能を弱体化させ大変危険です。日本共産党市議団は、公の責任を果し安心して暮らせる市政へ、8月通常会議に取り組み、来年度予算編成にあたって政策要望を行いました。

は、30年間賃金は上がらず、年金は目減りし、消費税と医療や介護の負担増が繰り返されてきたことがあり、政治が引き起こした人災ともいえる状況です。こうした困難を打開するには、部分的な改善では足りず、暮らしに関わる政策に大きな転換が求められます。

### 大津市独自の 対策で 市民を守れ

## 8月通常会議の議案

2024  
年度

### 決算の認定に反対 すすむ公共サービスの産業化

市民の生活を支える予算である民生費は0.4%増に留まった一方で、国スポのリハーサル大会など本大会開催の準備経費が24.3%増となりました。また、賑わい創出として、民間企業による収益施設の整備と一体で行う「パークPFI (民間資本による公共施設運営)」手法の導入を進め、ラ・ゴ大津を中心とした周辺の駐車場整備などに多額の予算が使われました。

さらに、2024年11月から公共施設包括管理業務

が始まりました。これまで個別に行ってきた134の公共施設の維持管理を一括して大手民間業者に任せるもので、制度導入に際して地域の事業者からは、仕事の確保に不安の声があがっていました。市は、迅速で効果的な管理運営が行えるとしていましたが、効果は認められず、高額なマネジメント経費に加え、施設に対する職員の管理意識の低下に繋がるものです。

47年連続の黒字計上の一方、物価高騰のもとで市民生活に寄り添った施策が展開されず、さらに公共サービスの産業化がすすめられたことから、党市議団は決算の認定に反対しました。

### 課題山積の 2議案に反対

待機児童が2年連続全国1位となるもとで、「こども誰でも通園制度」は、保育士不足にさらに拍車をかけ、現場に負担をかけるうえ、子どもの安全が保障されない制度です。また、夏休み期間中の公立児童クラブ保育料の値上げ案が提出されました。党市議団はこの2つの条例改正案に反対をしました。

※市議団は、8月通常会議に市長から提出された議案21件に賛成し、決算の認定を含む5件に反対しました。(討論の全文は、日本共産党大津市会議員団ホームページに掲載しています)

質問  
紹介

2025年 8 月通常会議

市民の暮らし安心の施策を求め論戦

※QRコードから大津市議会HPの動画をご覧いただけます。

柏木 けい子 市議

大津市民病院の病床減らしにストップを



地方独立行政法人  
市立大津市民病院

今、全国の病院の赤字が深刻です。このような折に国は「病床数適正化支援事業」と称し、赤字となっている病院が入院病床を減らせば、1ベッドにつき410万円余りを給付するという施策を打ち出しました。

コロナパンデミック時に36床のコロナ病床を確保し、3台のエクモを稼働して市民・県民の命を守ってきた大津市民病院の病床も、24床の削減が明らかになりました。コロナ禍では、病院に入院できず自宅や施設で命を落とした方が、県内で100人以上もおられたことから、今後の新興感染症に備えて、病床のゆとりは必要です。

柏木市議は、大津市民病院の病床を削減しないよう病院に求めるべきと質しました。

その他の質問項目

- こどもの居場所づくり
- 大津市民活動センターの役割
- 障がい者の後期高齢者医療制度の周知

市は

減らすのは休床中の病床の一部なので影響はないと、コロナの教訓が生かされない答弁でした。

杉浦 とも子 市議

すべての子どもに安心の保育を保障せよ



2026年4月から全国で、0～2歳児の子どもを対象に、月10時間までで就労要件を問わず、時間単位で柔軟に利用できる「こども誰でも通園制度」が始まります。子育て家庭が、孤立した育児の中で不安や悩みを抱えているため、支援の強化を行おうとするものです。

杉浦市議は、子育て支援の必要性を認めつつも、今でさえ深刻な保育士不足により長時間・過密労働のうえ、在園時間や利用頻度が異なる乳幼児が出入りを繰り返すことになる現場では、職員体制や情報共有、在園児への影響などの課題が心配されることを指摘し、国に対し安心して預けられる制度へ改善を求めよと迫りました。



その他の質問項目

- 熱中症対策
- 職員の健康を守る職場づくり
- 安心して医療にかかる保険証

市は

国に補助単価の引き上げや市の実情に応じた対応ができる制度設計を求めていると答えました。

小島 よしお 市議

市民の移動を保障する公共交通を



市内4社のバスの減便は、令和4年度40便、5年度70便、6年度80便、今年度は4月以降すでに120便が減便され、通勤・通学、買物、病院通いなど市民生活と地域経済に深刻な影響を及ぼしています。タクシー、バス業界ともに運転手不足、乗客数減少が背景とされています。また湖西線高架駅のエレベーターすら付いていない駅をも駅員を無人化するなど、乗客の安全や利便性が脅やかされる事態となっています。

小島市議は、地域自治会等のボランティアや住民の寄付金頼みでは限界があり、市や行政が責任をもったコミュニティバス運行などで市民の移動を保障すべきとして質しました。

市は

有効性が高いとして、デマンド型乗り合いタクシーを運行しており、コミュニティバスの導入は考えていない等と答弁しました。

その他の質問項目

- 都市公園・児童遊園地について

林 まり 市議

持続可能な農業の推進へ



今夏、生態系と調和した持続可能な農業として、ソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）で有機農業に取り組む生産者から、経験を伺いました。安定した売電収入も見込まれることから、有機農業に取り組む新規就農者のハードルを下げることに伴い、パネルの配置によって遮光率が変えられ、収穫量にも影響はなく、夏場の高温対策にも適しているとのことでした。

林市議は、提供いただいた写真を投影して紹介し、ソーラーシェアリングについての認識、本市での現状と普及に向けた取り組み等について質しました。



千葉県匝瑳市より  
移住者の農作業の様子

市は

市内での導入事例もあるとし、高額な初期投資や、許認可などの手続が複雑で時間を要する課題がある一方、所得向上への可能性のある取り組みであるとの認識は示し、国の議論等について注視していくとの答弁でした。

その他の質問項目

- 「いのちのとりで裁判」の違憲判決
- 学校給食の無償化

民意を反映した市議会へ

共産党提出の意見書案にすべて反対

「企業・団体献金の禁止を求める意見書」は、今年3月時点で全国16市が可決。「消費税率引き下げを求める意見書」は、9月時点で全国6市が可決。10月21日には、大阪市会で「最高裁判決に基づき全ての生活保護利用者に対する速やかな被害回復措置を求める意見書」が「全会一致」で可決しています。住民の切実な声を受け止める地方議会が増える中、共産党市議団が提出した意見書案6件は、反対多数ですべて否決されました。

内 容		日本共産党	新和会 (自民系)	湖誠会 (自民系)	市民ネット (民主系)	公明党	維新 (自民系)	廉正会 (自民系)	立志会 (自民系)	協生会 (民主系)	清正会	平和
意見書案	企業・団体献金の全面禁止を求める	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○
	消費税率5%以下への引き下げとインボイス制度の廃止を求める	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
	最高裁判決に基づき生活保護受給者への速やかな被害回復を求める	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○

○=賛成、×=反対

みなさんと  
ともに

日本共産党  
大津市会議員団



杉浦  
とも子

090-4491-1522



林  
まり

090-5045-2490



柏木  
けい子

090-1919-5298



小島  
よしお

090-5058-2832